

## 新潟米 マンスリーレポート

(令和2年4月号)

※紙面リニューアルしました!

## 《今月の特集》

## 令和2年産米をめぐる状況について

令和2年2月末現在の主食用米の民間在庫量は、全国、新潟ともに前年同時期より積み上がっている状況です。

また、今後の主食用米の需給は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により業務用米を中心に大幅に需要が減少していることから、一段と緩和すると見込まれ、見通しは不透明な状況です。

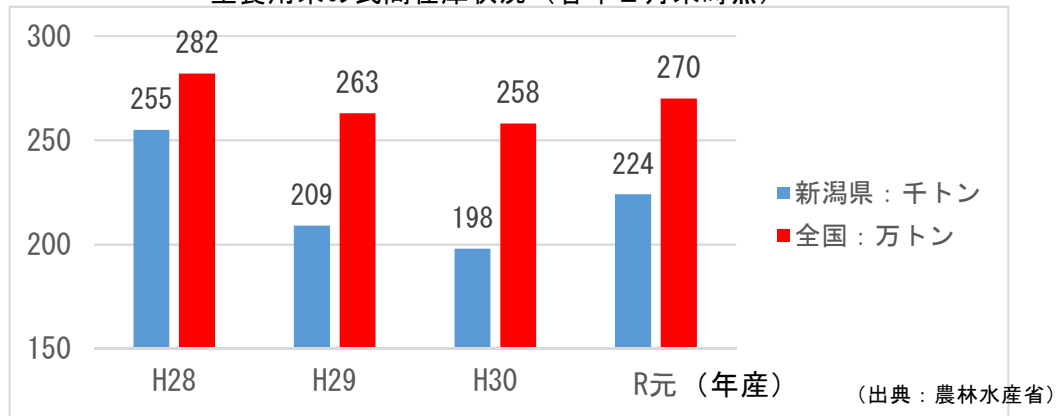
一方、農林水産省による令和2年産の各都道府県別主食用米、戦略作物等の作付意向調査(2月末現在)によると、主食用米の作付見込は本県を含め41都道府県が前年並と見込まれており、仮に本年の作況が平年並みの場合、国の需要見通しを上回る生産量になることが懸念されます。

## 1 主食用米の民間在庫量(令和2年2月末現在)の状況

令和2年2月末現在の全国の主食用米の民間在庫量は、前年同時期に比べ11万トン多い270万トンとなっています。

また、本県の民間在庫量も前年同時期に比べ2.6万トン多い22.4万トンとなっています。特に、新米の在庫量については、対前年同期差が全国2位となっています。

主食用米の民間在庫状況(各年2月末時点)



産地別民間在庫数量(出荷+販売段階 新米在庫)

単位：千玄米トン

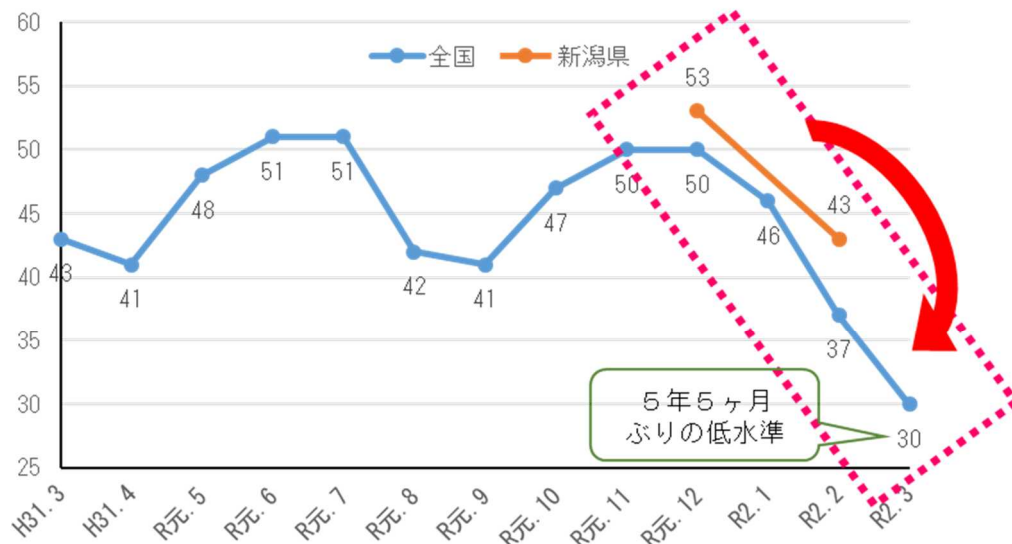
年産	作況指数	31年						2年		対前年同期差1月	対前年同期差2月		
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	1月	2月				
全国	30年産米	98	2,626.1	2,440.6	2,162.0	1,837.7	1,545.3	1,256.6	99	2,763.5	2,540.0	137.4	99.4
福島	30年産米	101	162.9	173.0	155.1	129.3	112.2	95.8	102	196.3	203.1	33.4	30.1
新潟	30年産米	95	214.1	189.8	162.3	133.8	106.8	83.6	100	252.6	219.5	38.5	29.6
秋田	30年産米	96	223.8	201.6	169.2	144.3	117.4	92.4	104	240.4	219.0	16.6	17.4
青森	30年産米	101	136.9	126.2	116.1	103.9	89.0	74.8	106	155.7	143.3	18.8	17.1

(出典：農林水産省)

## 2 DI調査(米取引関係者の判断に関する調査)について

(公社)米穀安定供給確保支援機構の調査によると、向こう3ヶ月の需給動向の米取引関係者の判断は「緩む」という見方となっており、これは3ヶ月連続の低下で、5年5ヶ月ぶり(平成26年10月のDIは29)の低水準となっています。

主食用米の需給DI(令和2年3月)



※ 全国は(公社)米穀安定供給確保支援機構「米取引関係者の判断に関する調査結果(令和2年3月分)」、新潟県は県農産園芸課の「認定方針作成者の令和2年産付動向等に関する調査結果(令和2年2月)」を元に作成

## 3 県産米の事前契約の状況(2月末現在)

県は認定方針作成者を対象に、1月に引き続き「令和2年産主食用米の集荷計画及び事前契約状況等調査」(2月末現在)を実施しました。

本県における事前契約の状況を見ると、集荷計画に対する事前契約比率は35.4%となっており、取引価格まで決めた契約は6.6%にとどまっています。

「令和2年産主食用米の集荷計画及び事前契約状況等調査」結果

(単位:トン)

	集荷計画	事前契約 (は種前・複数年)	
			価格あり
県全体	373,836	132,262 (35.4%)	24,548 (6.6%)

※ 下段( )内は区分ごとに占める契約数量の割合

調査時点: 令和2年2月末

調査対象: 認定方針作成者181者

回答者数: 97者

#### 4 令和2年産米等の第1回中間的取組状況(令和2年3月末現在)

農林水産省は、令和2年産における各都道府県の主食用米、戦略作物等の作付意向(2月末現在)を取りまとめ、3月26日に公表しました。

本県を含め41都道府県が前年並みに主食用米を作付けると見込まれ、本年の作況が前年並みになると、国の需要見通しを上回り、過剰生産になることが懸念されます。

本県の主食用米の作付面積を見ると、近年最も減少した平成29年産と比べ、令和元年産は6,500ha増加しています。新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響等で先行きが見通せない中、令和2年産米については、確実な需要に基づき適正生産を進めることがより一層必要な状況となっています。

認定方針作成者と生産者の皆さまにおかれては、需要のある非主食用米の生産拡大に努めるなど、需要に応じた米の生産に取り組みましょう。

第1回中間的取組状況につきましては、農林水産省HPをご参照ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/seisaku\\_tokatu/s\\_taisaku/200326.html](https://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/s_taisaku/200326.html)

令和2年産米等の第1回中間的取組状況(令和2年2月末現在)

都道府県	主食用米		備蓄米		非主食用米									
	元年産	2年産意向 (対前年実績)	元年産	2年産意向 (対前年実績)	加工用米		飼料用米		WCS用稲		米粉用米		新市場開拓用米 (輸出用米等)	
					元年産	2年産意向 (対前年実績)	元年産	2年産意向 (対前年実績)	元年産	2年産意向 (対前年実績)	元年産	2年産意向 (対前年実績)	元年産	2年産意向 (対前年実績)
北海道	97,000	→	381	→	5,022	↗	1,974	↘	573	↘	50	↘	591	↗
宮城	64,800	→	2,167	↗	836	↗	4,871	↗	2,053	↗	72	↗	442	↗
秋田	74,900	→	3,738	↘	8,439	→	1,601	↗	1,144	↘	391	↘	249	↗
山形	56,900	→	3,561	→	3,708	↗	3,444	→	922	↗	124	→	167	↘
福島	60,400	→	4,800	↗	446	↗	4,623	→	1,013	↗	2	↗	63	↗
茨城	66,400	→	208	↗	1,286	↗	7,707	→	527	→	17	→	400	↗
栃木	54,900	→	1,386	↗	2,098	→	8,414	→	1,620	→	699	↗	52	↗
千葉	53,700	→	714	↗	1,534	→	3,914	↗	912	→	33	→	14	↗
新潟	106,800	→	4,502	↗	5,626	↗	2,213	↘	383	→	1,405	↗	777	↗
富山	33,300	→	2,235	↗	1,259	→	1,301	→	432	→	86	→	274	↗
石川	22,700	→	1,471	↘	539	→	579	→	93	→	119	→	53	→
福井	23,600	↘	780	→	544	↗	1,163	↗	93	→	80	→	157	↗

令和元年産の主食用作付面積が50,000ha以上の道県及び北陸3県のみ抜粋。

(注1) 主食用米、戦略作物及び備蓄米の「令和2年産の動向(対前年実績)」は、令和元年産作付実績と比較し、「↗:増加傾向」、「→:前年並み傾向」、「↘:減少傾向」で分類。

(注2) 主食用米の「元年産実績(ha)」は、令和元年12月10日統計部公表の主食用作付面積。

(注3) 飼料用米、加工用米、WCS、新市場開拓用米の「元年産実績」は、取組計画認定面積。

(注4) 備蓄米の「元年産実績」は、地域農業再生協議会が把握した面積。

米価下落や販売残につながらないよう、非主食用米の生産に取り組もう！



コロナウイルスの影響で、今後の状況もわからないし、事前契約で安定的に取引しよう！

# 新潟米の販売状況

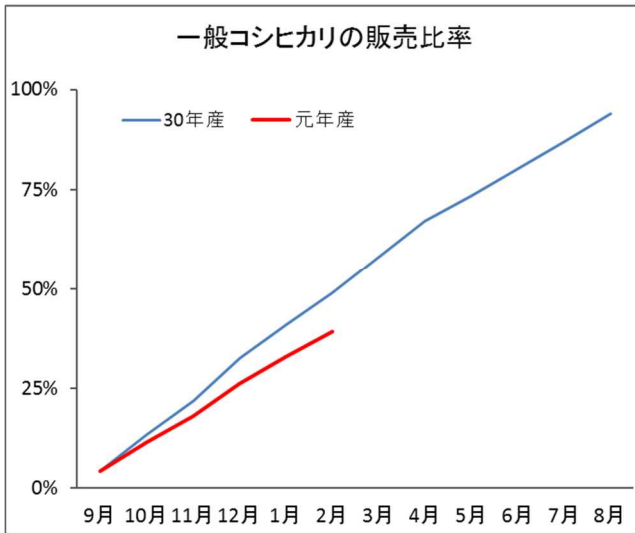
## 概況

元年産の新潟米は、販売比率が前年を下回るとともに、令和2年2月の民間在庫は前年より2.6万トン増加している。

## 販売比率

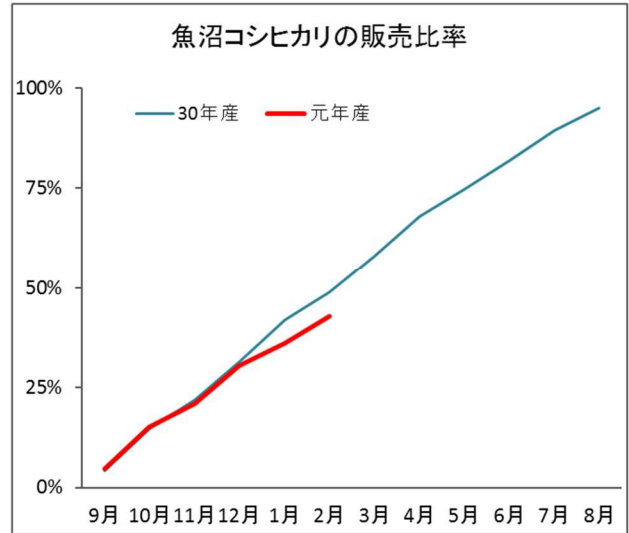
### (1) 一般コシヒカリ

2月時点の元年産一般コシヒカリの販売比率は、前年比10ポイント減の39%となり、5か月連続で前年を下回って推移している。



### (2) 魚沼コシヒカリ

2月時点の元年産魚沼コシヒカリの販売比率は、前年比6ポイント減の43%となり、4か月連続で前年を下回って推移している。



## 販売比率の推移

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	29年産	4%	10%	17%	25%	31%	39%	48%	57%	67%	76%	86%	94%
	30年産	4%	13%	22%	33%	41%	49%	58%	67%	73%	80%	87%	94%
	元年産	4%	11%	18%	26%	33%	39%						
魚沼 コシヒカリ	29年産	4%	15%	22%	32%	38%	44%	51%	60%	67%	75%	85%	93%
	30年産	4%	15%	22%	31%	42%	49%	58%	68%	75%	82%	89%	95%
	元年産	5%	15%	21%	30%	36%	43%						
岩船 コシヒカリ	29年産	2%	13%	21%	28%	35%	43%	53%	62%	71%	78%	86%	95%
	30年産	1%	14%	23%	31%	36%	45%	54%	67%	74%	80%	89%	98%
	元年産	2%	11%	16%	24%	29%	34%						
佐渡 コシヒカリ	29年産	3%	14%	21%	29%	38%	44%	52%	60%	69%	76%	86%	96%
	30年産	2%	18%	27%	36%	46%	52%	60%	67%	76%	81%	88%	94%
	元年産	3%	16%	22%	28%	35%	46%						

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)平成29年産、30年産は、各月末時点の販売数量を翌年8月末の集荷量で除して算出。

令和元年産12月以前は国による比率算出が公表されなかったため、直近月の集荷量で除して算出。

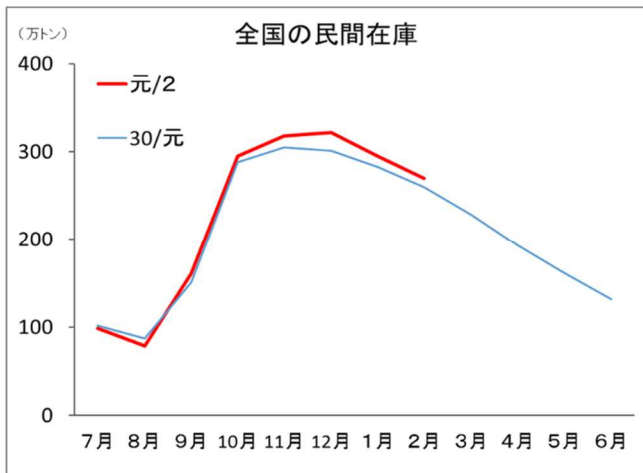
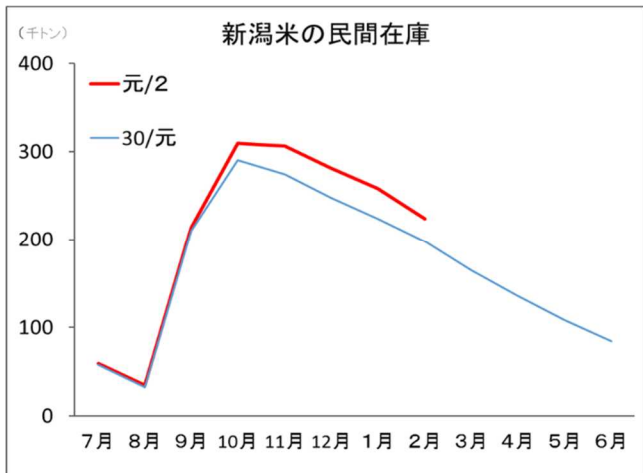
在庫状況

(1)新潟米

2月時点の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年比13.1%増の224千トンとなり、前年を8か月連続で上回った。

(2)全国

2月時点の全国の民間在庫(うるち米)は、前年比3.8%増の270万トンとなり、前年を6か月連続で上回った。



民間在庫の推移(うるち米)

(単位:新潟米は玄米千トン、全国は玄米万トン)

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟米	29/30	94	61	200	307	298	266	239	209	179	147	116	88
	29年産米	0	0	160	269	265	239	218	192	164	136	107	82
	1年古米(28年産)	89	59	39	38	32	26	21	16	15	11	9	6
	30/元	58	32	210	290	275	248	224	198	165	136	108	85
	30年産米	0	1	194	276	264	241	219	194	163	134	107	84
	1年古米(29年産)	53	29	15	13	9	6	4	3	2	1	1	1
	元/2	59	35	214	309	306	281	259	224				
	元年産米	0	1	194	293	294	273	253	220				
	1年古米(30年産)	58	34	19	16	12	8	6	4				
全国	29/30	108	88	155	283	315	311	288	263	234	201	167	134
	29年産米	1	15	104	241	282	288	270	249	223	192	160	129
	1年古米(28年産)	103	71	48	38	29	21	14	11	8	6	5	4
	30/元	102	87	151	288	305	301	283	260	228	193	162	132
	30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
	1年古米(29年産)	97	66	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
	元/2	99	79	161	295	318	322	295	270				
	元年産米	0	10	115	256	285	298	276	254				
	1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9				

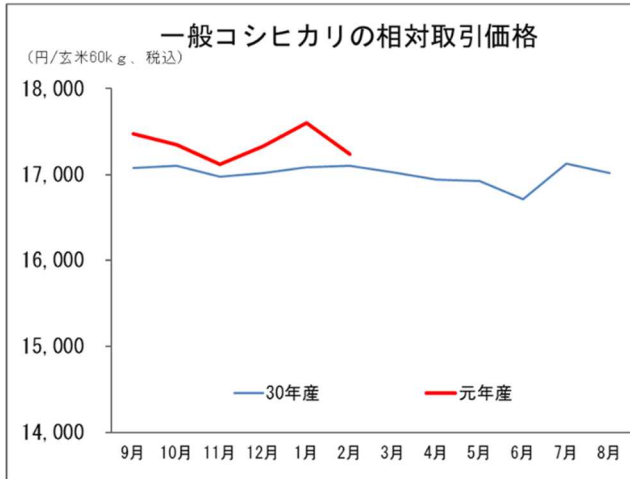
資料: 農林水産省「米に関するマンスリーレポート」



相対取引価格

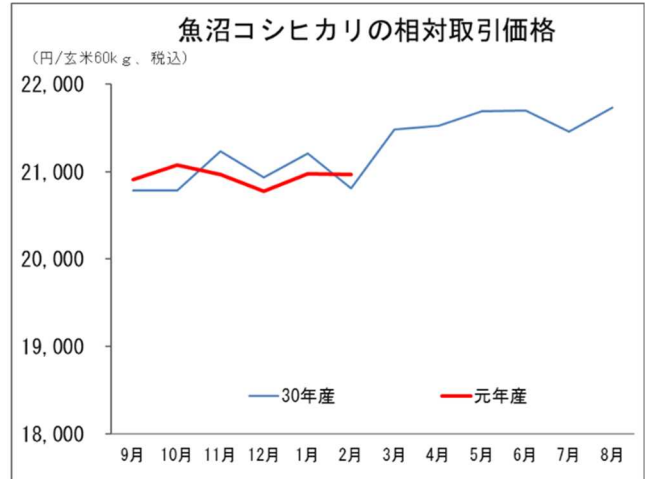
(1)一般コシヒカリ

2月時点の元年産一般コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前月から365円下回り、17,239円(玄米60kg、税込)となった。



(2)魚沼コシヒカリ

2月時点の元年産魚沼コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前月を7円下回り、20,973円(玄米60kg、税込)となった。



相対取引価格の推移

(単位:円)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	29年産	16,906	16,798	16,846	16,907	16,982	16,980	16,974	17,030	16,801	16,801	16,784	16,890
	30年産	17,081	17,106	16,975	17,021	17,090	17,109	17,027	16,944	16,929	16,718	17,130	17,020
	元年産	17,471	17,353	17,126	17,334	17,604	17,239						
魚沼 コシヒカリ	29年産	20,600	20,703	20,700	20,578	20,640	20,767	20,902	20,956	20,987	21,072	20,945	21,010
	30年産	20,791	20,794	21,241	20,939	21,210	20,819	21,482	21,528	21,695	21,699	21,458	21,735
	元年産	20,919	21,085	20,971	20,782	20,980	20,973						
岩船 コシヒカリ	29年産	17,289	17,429	17,479	17,339	17,452	17,352	17,455	-	-	-	-	-
	30年産	17,442	17,474	17,478	17,454	17,493	17,423	17,445	-	-	-	18,337	-
	元年産	17,811	17,917	17,962	17,948	18,101	17,968						
佐渡 コシヒカリ	29年産	17,311	17,325	17,415	17,340	17,362	17,486	17,484	17,665	-	-	-	17,362
	30年産	17,487	17,830	17,476	17,493	17,420	17,349	17,458	-	17,510	-	17,743	-
	元年産	17,834	17,922	17,932	17,919	18,199	18,059						

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの、または、当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

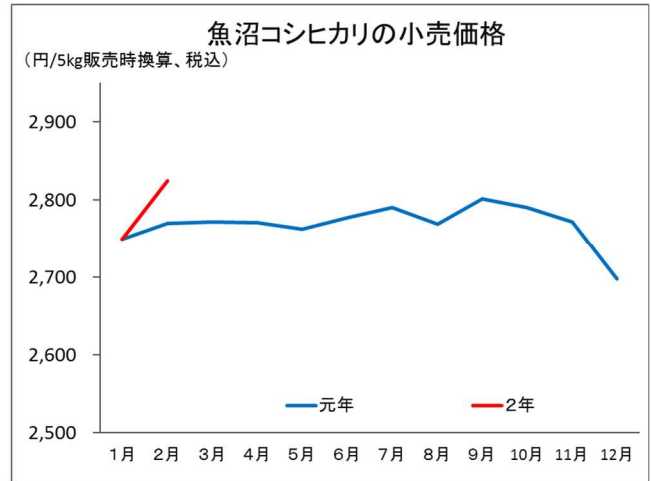
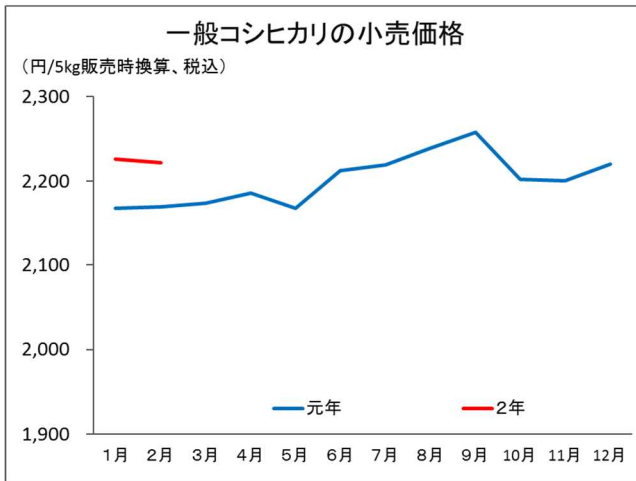
小売価格  
(POSデータ)

(1)一般コシヒカリ

2月時点の一般コシヒカリの小売価格は、前年産を上回っており、前月比▲4 円の 2,222 円(5 kg 袋販売時換算、税込)となった。

(2)魚沼コシヒカリ

2月時点の魚沼コシヒカリの小売価格は、前年産を上回っており、前月比+75 円の 2,825 円(5 kg 袋販売時換算、税込)となった。



小売価格(POSデータ)の推移

(単位:円)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一般 コシヒカリ	30年	2,172	2,140	2,159	2,156	2,151	2,143	2,134	2,158	2,157	2,171	2,146	2,173
	元年	2,168	2,170	2,174	2,186	2,168	2,213	2,219	2,239	2,258	2,202	2,201	2,220
	2年	2,226	2,222										
魚沼 コシヒカリ	30年	2,830	2,839	2,825	2,812	2,783	2,830	2,806	2,782	2,807	2,776	2,764	2,743
	元年	2,750	2,770	2,772	2,771	2,763	2,778	2,791	2,769	2,802	2,791	2,772	2,698
	2年	2,750	2,825										
岩船 コシヒカリ	30年	2,270	2,292	2,275	2,221	2,264	2,279	2,275	2,254	2,229	2,231	2,254	2,224
	元年	2,244	2,298	2,235	2,276	2,254	2,233	2,199	2,231	2,265	2,220	2,246	2,252
	2年	2,261	—										
佐渡 コシヒカリ	30年	2,282	2,110	2,243	2,282	2,280	2,260	2,246	2,245	2,231	2,209	2,215	2,246
	元年	2,262	2,289	2,309	2,305	2,308	2,306	2,295	2,280	2,298	2,232	2,218	2,300
	2年	2,278	2,312										

資料:農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)「—」は、当該月の取扱量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

発行元:新潟県農林水産部農産園芸課

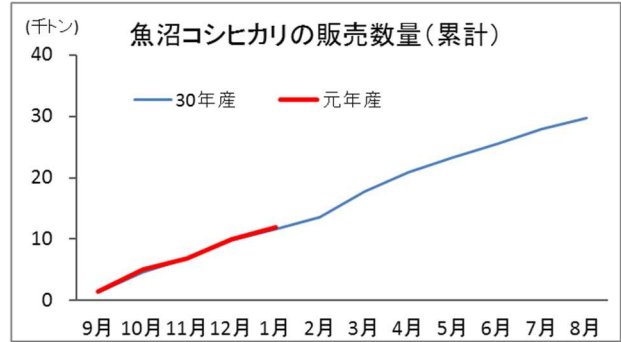
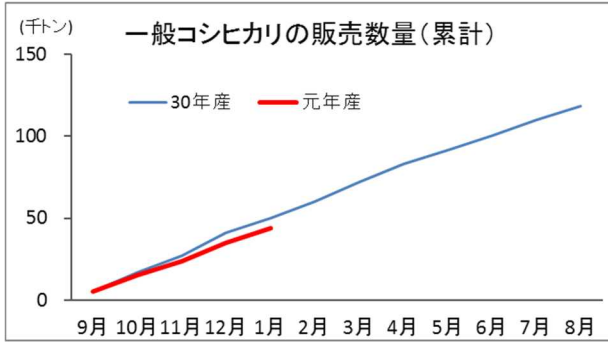
TEL:025-280-5295

URL:https://www.niigatamai.info

# 資料編



## 販売状況



### 販売数量(累計)の推移

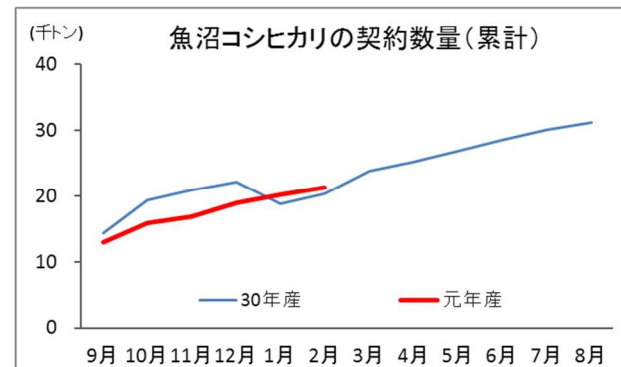
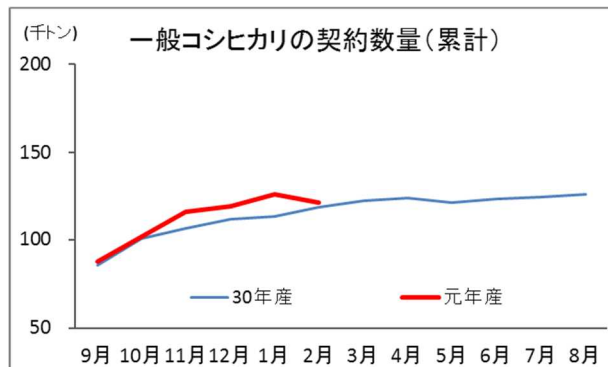
(玄米千トン)

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	29年産	5.1	14.6	23.5	35.2	43.3	55.3	68.1	81.2	94.6	107.6	121.4	132.6
	30年産	5.3	16.9	27.2	40.9	50.0	59.9	71.7	83.3	91.8	100.3	110.1	118.2
	元年産	5.5	15.2	23.8	34.8	43.7							
魚沼 コシヒカリ	29年産	1.1	4.4	6.5	9.4	11.2	13.1	15.2	17.7	19.8	22.3	25.2	27.4
	30年産	1.3	4.6	6.8	9.8	11.7	13.6	17.8	20.9	23.3	25.6	27.9	29.7
	元年産	1.5	5.0	6.9	10.0	11.9							
岩船 コシヒカリ	29年産	0.2	1.4	2.4	3.1	3.9	4.8	5.9	6.9	7.9	8.7	9.6	10.6
	30年産	0.1	1.5	2.4	3.2	3.7	4.7	5.6	6.9	7.7	8.4	9.5	10.2
	元年産	0.2	1.4	2.0	3.0	3.6							
佐渡 コシヒカリ	29年産	0.4	1.9	2.9	4.0	5.1	6.0	7.1	8.1	9.4	10.3	11.7	13.0
	30年産	0.2	2.2	3.2	4.3	5.5	6.3	7.2	8.1	9.0	9.7	10.5	11.1
	元年産	0.4	2.3	3.2	4.1	5.0							

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

## 契約状況



### 契約数量(累計)の推移

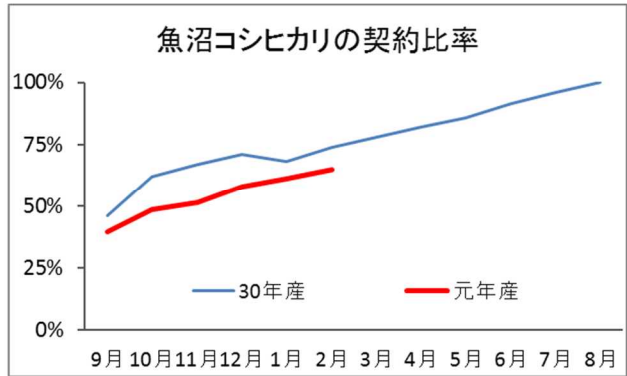
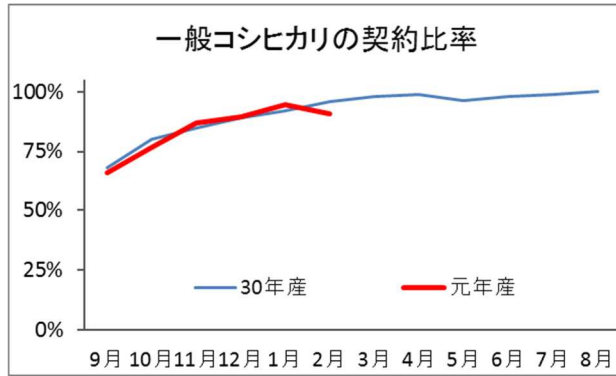
(玄米千トン)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	28年産	94.8	100.7	103.8	112.0	116.6	127.6	143.8	152.7	157.0	158.4	159.8	162.2
	29年産	92.5	103.8	107.3	114.2	117.9	122.6	130.7	134.8	136.4	138.0	139.7	141.1
	30年産	85.7	100.5	106.4	111.5	112.9	118.2	122.0	123.3	120.9	122.8	124.1	125.5
	元年産	87.7	101.9	115.9	118.9	125.7	120.7						
魚沼 コシヒカリ	29年産	12.7	19.5	20.9	22.6	23.7	24.4	25.1	25.7	26.4	27.3	28.4	29.1
	30年産	14.4	19.3	20.9	22.1	18.8	20.3	23.8	25.2	26.8	28.5	30.0	31.1
	元年産	13.0	15.9	16.9	19.0	20.2	21.3						
岩船 コシヒカリ	29年産	10.1	10.1	10.1	10.3	10.4	10.7	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2
	30年産	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.2	10.4	10.4	10.4	10.4	10.6
	元年産	9.4	9.5	9.5	9.5	10.4	11.3						
佐渡 コシヒカリ	29年産	11.9	12.0	12.1	12.2	12.4	12.9	13.2	13.5	13.5	13.5	13.5	13.6
	30年産	11.2	11.4	11.4	11.7	11.7	11.8	12.1	11.4	11.7	11.7	11.7	11.8
	元年産	10.9	11.1	11.3	11.6	12.3	13.4						

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

## 契約比率



### 契約比率の推移

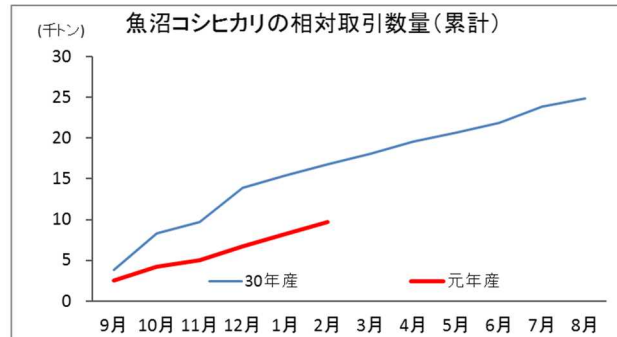
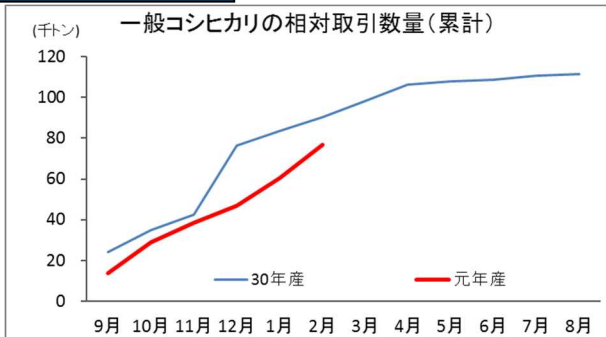
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	29年産	65%	73%	76%	81%	83%	87%	92%	95%	96%	98%	99%	100%
	30年産	68%	80%	85%	89%	92%	96%	98%	99%	97%	98%	99%	100%
	元年産	66%	77%	87%	89%	95%	91%						
魚沼 コシヒカリ	29年産	43%	66%	71%	76%	80%	82%	85%	87%	89%	92%	96%	98%
	30年産	46%	62%	67%	71%	68%	74%	78%	82%	86%	91%	96%	100%
	元年産	40%	48%	51%	58%	61%	65%						
岩船 コシヒカリ	29年産	90%	91%	90%	92%	93%	96%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	30年産	107%	107%	107%	107%	107%	107%	107%	101%	100%	100%	99%	102%
	元年産	75%	75%	75%	75%	83%	90%						
佐渡 コシヒカリ	29年産	88%	88%	89%	90%	91%	95%	97%	99%	99%	99%	99%	100%
	30年産	94%	96%	96%	98%	98%	99%	101%	95%	98%	98%	98%	99%
	元年産	76%	77%	78%	81%	86%	86%						

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)平成29年産、30年産は、各月末時点の販売数量を翌年8月末の集荷量で除して算出。

令和元年産12月以前は国による比率算出が公表されなかったため、直近月の集荷量で除して算出。

## 相対取引数量



### 相対取引数量(累計)の推移

(玄米ト)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	29年産	26,315	40,574	53,260	65,185	85,828	94,165	109,598	118,046	122,441	123,694	124,707	125,309
	30年産	24,056	34,805	42,333	76,176	83,475	90,377	98,290	106,259	107,846	108,637	110,769	111,440
	元年産	13,585	28,777	38,610	46,717	60,441							
魚沼 コシヒカリ	29年産	6,213	9,516	12,708	15,378	18,212	20,077	21,785	23,177	24,067	25,454	26,820	27,785
	30年産	3,859	8,262	9,672	13,887	15,353	16,786	18,050	19,543	20,650	21,836	23,879	24,848
	元年産	2,485	4,245	5,048	6,756	8,195							
岩船 コシヒカリ	29年産	5,843	6,192	6,777	8,030	8,604	9,935	11,225	11,225	11,225	11,225	11,225	11,225
	30年産	4,244	5,391	5,932	8,509	8,762	9,678	10,833	10,833	10,833	10,833	10,833	10,833
	元年産	2,285	2,897	3,292	5,140	7,711							
佐渡 コシヒカリ	29年産	3,789	5,401	6,211	6,948	10,956	11,973	12,945	13,236	13,236	13,236	13,236	13,370
	30年産	3,682	4,782	5,809	8,111	8,749	9,391	10,549	10,549	10,549	10,549	10,549	10,549
	元年産	2,224	3,752	4,330	7,065	8,412							

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注1) 年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

(注2) 相対取引契約がなかった又は相対取引量が100トン未満であり、価格の公表が行われなかった月については、前月と同じ数量を記載した。

相対取引数量：出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用米の相対取引契約の数量